

議會、聯合會等に於て開催される研究会、茶話會、講演會等指導または参加した。國民運動、國家社會主義運動の暴露、××反對、インフレーションの内容暴露の教育に重點をおいたことは一昨年より引續いてではあるが、昨年度は特に國際労働代表選出問題を捉へて労働組合運動不振の究明、組織の大衆化、労働者の國際的連帯性の重要さを研究すべきことを決定、活潑に批判討論し、効果を擧げることが出来た。われわれはこのことから常に具體的な問題を捉へて教育活動を行ふことが、どれ程大きな効果をもたらすものであるかを體驗した。

政治部

「總ての經濟闘争は究極するところ政治闘争である」と現段階に於ては労働組合の政治的進出は尙經濟闘争に結合する過程にある。(全國労働の運動方針書)我々はこの方針を活かすべく社會大衆黨大阪府連と共同闘争の實を擧げて来た。黨中央委員會發表にかゝる轉換期政策の對策、市町村議員改選期に於ける選挙闘争に大阪聯合會と協力して左記の成績を擧げた。

- 當 田 万 清 氏 四〇五六票
- 當 山 口 常 次 郎 二二七八票

大阪聯合會青年部と協力して數回に亘る部員會を開き、部門細則作成、部門確立のために協力したが、まだ不充分である。メーデー闘争を期して活動を活潑ならしめねばならぬ。

青年部

その他

外の分は省略する。
一般情勢報告、各部門報告を吟味するならば過去一ケ年間に於ける活動の不振が、不成績がわが金屬に於ては民主的中央集權制の排除にあることを發見せざるを得ない。また大阪聯合會に於て機關運用の方法が鋭意研究され、具體的に決定を見つゝあるとき、わが組織活動の諸點は本年度大會に於ける重要議題とさるべきであらう。

本部役員

- 組合長 山口常次郎
- 主 事 鈴木悦次郎
- 財政部長 宮内 靜一
- 常 任 盛 田 文 治
- 同 河 野 勇
- 爭議部長 堅 田 時 雄
- 組織部長 山 口 昌 一
- 宣傳部長 大 森 種 市
- 政治部長 桑 島 南 海 士
- 教育部長 和 田 彰 一
- 出版部長 北 原 四 郎
- 記録部長 西 風 金 之 助
- 調査部長 井 上 良 二
- 法律部長 正 木 久
- 青年部長 山 下 榮 吉
- 事業部長 藤 本 作 太 郎
- 婦人部長 米 田 録 郎
- 會計監査 同 戸 賀 正 晴

同 理 事

- 寺 西 藤 三 郎
- 寺 谷 明
- 小 西 繁 太 郎
- 阿久根善七 岡田 傳七
- 柴垣 才一 笹田桃太郎
- 鎌田清一郎 中山 寅次
- 水村 洋三 佐藤 文治
- 東 永 實 芳 當山政治郎
- 行 者 佐 市 宮川武三郎
- 和 氣 乙 一 岡崎作太郎
- 清水 保 外間 甲信
- 茂 庸 太郎 山 本 傳 次
- 葛 迫 藤 吉 玉 里 實 一
- 岡 本 勝 一 福 森 名 平
- 深 田 豊 次 伊 藤 友 義
- 桐 本 純 一 田 中 芳 雄
- 高坂筆次郎